



## 【記入の方法】

1. ③の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。

生年月日は、たとえば昭和62年9月25日の場合は、

昭 平	⑤ 7	年	月	日		
	6	2	0	9	2	5

のように記入してください。

2. ㉞の性別は、該当する数字を○印で囲んでください。

3. ④は、養育する子の生年月日を記入してください。

たとえば、令和2年3月1日生まれの場合は、

平成 7	年	月	日			
⑨ 令和	0	2	0	3	0	1

のように記入してください。

4. ⑤の養育する子の区分は、該当する数字を○印で囲んでください。

5. 養育する子に係る育児休業等の終了予定日を延長する場合、㉞に「変更後の養育のため休業する期間」を、

㉞に「変更前の養育のため休業する期間」をそれぞれ記入してください。

※ 届出書に記入した内容を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、正しい内容を記入のうえ、訂正者の氏名を記入してください。  
なお、事業主印を押印している場合は、上記の方法による訂正または押印による訂正のどちらかをしてください。

(参考)

保険料を徴収しない期間は、⑥育児休業等開始年月日の属する月から⑦育児休業等終了年月日の翌日の属する月の前月までとなります。  
育児休業等とは、育児休業又は育児休業の制度に準ずる措置による休業を指します。